

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

## 記

## 1. 申請団体情報

## 1-1. 申請団体

団体名	小平市役所	代表者名	小林 洋子
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	042-312-1274
担当者役職	課長	担当者氏名	赤坂 慶太
		連絡先E-mail	
住所	187-8701 東京都小平市小川町2丁目1333番地		

## 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	部長職以上向け、課長職向けと2回講演を行っていただいた。どちらの講演も国のデジタル政策から、先進自治体の事例、職員のスキルやマインド、それぞれの職責における役割、と広範ではあるが体系的かつポイントを抑えたものであった。受講者からもDX推進への理解が深まったとの感想が寄せられ、気運醸成に繋がった。
アドバイザーへの要望事項	来年度以降も、当市にて講演・研修講師等をお願いしたい。

## 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年1月28日	10時15分	15時00分	90	195
3-2. 派遣場所	会場名	小平市役所	最寄駅	西武多摩湖線青梅街道駅	
	所在地	小平市小川町2丁目1333番地	最寄駅からの交通手段	徒歩5分	
	派遣形態	講演(オンライン)			

## 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

## 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員(三役含む課長職以上)	54人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・内部で策定をしている方針について、専門的見地や外部からの視点等第三者の意見を取り入れた。 ・方針の策定に際して、自治体DXの推進についての講演や研修を実施し、職員の理解促進と認識の共有を図りたい。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	専門的見地から策定中の方針についてご助言いただきたい。 方針の策定に際して、職員の共通認識とするため、自治体DXの推進について講演や研修の講師を依頼したい。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体DXの推進について職員の共通認識とするため、三役を含む課長職以上を対象に講演をしていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	庁内でのDX推進への理解促進が図れ、気運醸成の一助となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた 前回の支援・助言を踏まえて「小平市デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進方針」が策定できた。

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 受講者の多数が、自治体DXに対する知識や理解を深められたとの回答を得た。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	令和4年1月にDX推進方針を策定。今後も更なる庁内でのDX推進の理解促進のため、啓発活動などを行っていく。

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

